

CVTRPGSRC手順

～RPGIIIからRPGIVへの変換について～

- ・RPGIIIのソースを用意します。（赤枠が対象のソースです。）

PDM を使用したメンバーの処理 SAMPLE

ファイル QRPGSRC
ライブラリー BD0465 位置指定 _____

オプションを入力して、実行キーを押してください。
2= 編集 3=デヘン 4= 削除 5= 表示 6= 印刷 7= 名前の変更
8= 記述の表示 9= 保管 13=mgxn の変更 14=テ]フ°bテ 15=yニ°ャ-テ 作成 ...

OPT	x]フ°	j bホ°	mgxn
—	RSE4968605	RPG	
—	SAMPLE BD	RPGLE	社員マスタ登録
—	<u>SFL004</u>	RPG	<u>サブファイルを使用してみる (4)</u>
—	UP000	RPG	得意先別日別売上集計 簡易版
—	UP010	RPG	得意先別日別売上集計ファイル更新
—	UP010_OLD	RPG	得意先別日別売上集計ファイル更新
—	UP020	RPG	得意先別売上一覧表

終わり

パラメーターまたはコマンド
==>

F3= 終了	F4= プロンプト	F5= 最新表示	F6= 作成
F9= コマンドの複写	F10= コマンド入力	F23=eホ°ニ] の続き	F24=g° の続き

- ・コマンド「CRTSRCPF」にて、RPGIV用のソースファイルを作成します。

ソース物理ファイル作成 (CRTSRCPF)

選択項目を入力して、実行キーを押してください。

ファイル	> <u>QRPGLESRC</u>	名前
[bホ°[メ	> <u>BD0465</u>	名前 , *CURLIB
レコード長	> <u>112</u>	数値
必要な場合にはメンバー	> <u>*NONE</u>	名前 , *NONE, *FILE
ユーザー指定の DBCS データ	> <u>*YES</u>	*NO, *YES
テキスト 記述	> <u>'RPGLE 用のソースファイル'</u>	

終り

F3= 終了	F4=ホ°ワ]ホ°n	F5= 最新表示	F10= 追加のパラメーター
F12= 取り消し	F13= この画面の使用法	F24= キーの続き	

既に区域の先頭が表示されている。

- ・ログファイルを準備します。

ファイル・コピー (CPYF)

選択項目を入力して、実行キーを押してください。

FROM ファイル	> QARNCVTLG	名前
[bホ*]メンバー	> QRPGL	名前, *LIBL, *CURLIB
TO ファイル	> QARNCVTLG	名前, *PRINT
[bホ*]メンバー	> BD0465	名前, *LIBL, *CURLIB
FROM メンバー	> *FIRST	名前, 総称*, *FIRST, *ALL
TO メンバーまたはラベル	> *FIRST	名前, *FIRST, *FROMMBR, *ALL
レコードの置き換えまたは追加	> *NONE	*NONE, *ADD, *REPLACE...
ファイル作成	> *YES	*NO, *YES
印刷形式	> *CHAR	*CHAR, *HEX

終り

F3= 終了 F4=ホ*ワ]ホ*n F5= 最新表示 F10= 追加のパラメーター
F12= 取り消し F13= この画面の使用法 F24= キーの続き

※この時点では空のログファイルで問題ないです。

物理ファイル・メンバー表示

ファイル . . . : QARNCVTLG ライブラリー . : BD0465
メンバー . . . : QARNCVTLG

*...+...1...+...2...+...3...+...4...+...5...+...6...+...7...+...8...+...9...+...0...+...1...+...2...+...3

(選択したメンバーにはレコードがない)

終り

F3= 終了 F12= 取消し

- ・ コマンド入力画面にて、「CVTRPGSRC」を入力し、F4キーを押して下記設定の通り、事前に作成したRPGIV用のソースファイルおよびログファイルを指定して実行します。

```

RPG ソースの変換 (CVTRPGSRC)

選択項目を入力して、実行キーを押してください。

FROM ファイル . . . . . > QRPGRSRC      名前
ライブラリー . . . . . > BD0465        名前, *LIBL, *CURLIB
FROM メンバー . . . . . > SFL004        名前, 総称*, *ALL
TO ファイル . . . . . > QRPGLSRC        名前, *NONE, QRPGLSRC
ライブラリー . . . . . > BD0465        名前, *LIBL, *CURLIB
TO メンバー . . . . . > *FROMMBR        名前, *FROMMBR

追加のパラメーター

ログ・ファイル . . . . . > QARNCVTLG    名前, *NONE, QARNCVTLG
ライブラリー . . . . . > BD0465        名前, *LIBL, *CURLIB

F3= 終了      F4=ホワホ^n    F5= 最新表示    F10= 追加のパラメーター
F12= 取り消し F13= この画面の使用法 F24= キーの続き

終り
```

- ・ 変換後のログを確認します。

```

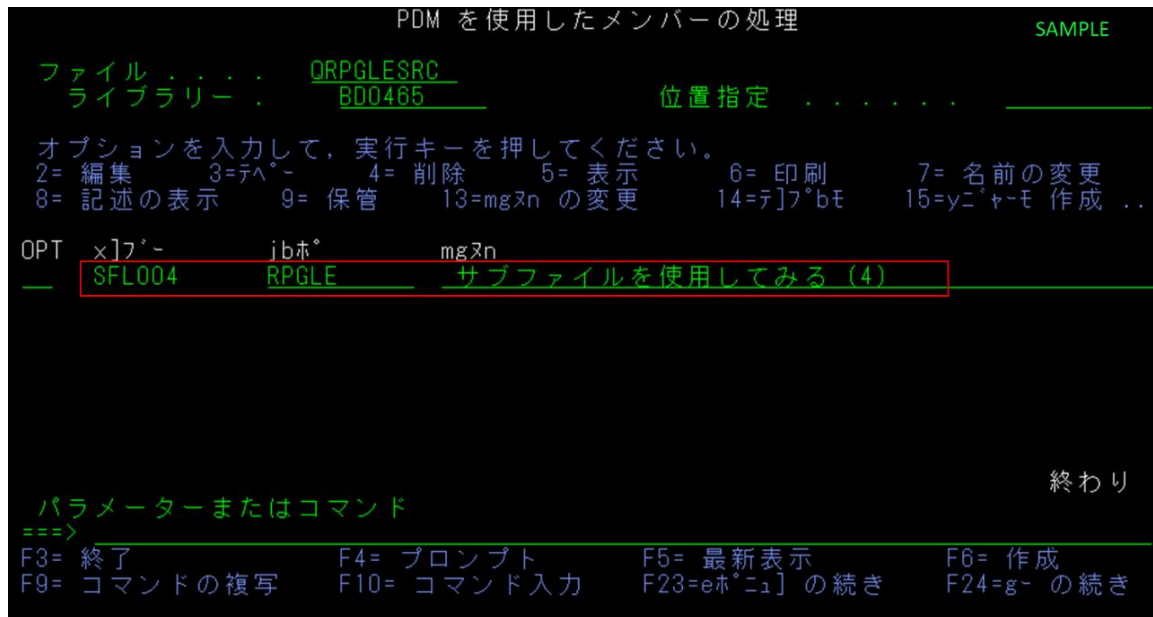
コマンド入力
SPOKE3B
要求レベル : 4

すべての前のコマンドおよびメッセージ :
データ変換に置換文字が使用された可能性があります。
4 > WRKOBJ OBJ(*ALLUSR/QARNCVTLG)
4 > CVTRPGSRC FROMFILE(BD0465/QRPGRSRC) FROMMBR(SFL004) TOFILE(BD0465/QRPGLSRC)
LOGFILE(BD0465/QARNCVTLG)
印刷装置 PRT01 が見つからない。出力待ち行列がライブラリー QGPL の
QPRINT に変更されました。
メンバー SFL004 がライブラリー BD0465, ファイル QRPGLSRC に追加された。
ライブラリー BD0465, ファイル QRPGRSRC のメンバー SFL004 は変換された。
最高の重大度は 0。
変換は完了しました。 1 は変換済み, 0 はエラー付きで変換, 0 は変換され
ていない。

コマンドを入力して、実行キーを押してください。
===>

F3= 終了      F4=ホワホ^n    F9= コマンドの複写    F10= 詳細なメッセージの除外
F11= 全画面表示 F12= 取り消し F13= 情報援助    F16=コマンドの表示
```

- ・ソースファイル上にRPGIVのメンバーが作成されていることが確認できます。



- ・加えて、RDi上でもRPGIVとしてソースメンバーが存在していることが分かります。

